



## お知らせ

記者発表資料  
配布日

令和7年12月12日

■同時発表先：山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ

## 【山口県港湾 水際・防災対策連絡会議 発表】

### 徳山下松港で発見された不発弾処理の一環として 出光興産栈橋上の油抜き作業が完了しました

山口県港湾水際・防災対策連絡会議（徳山下松港不発弾処理に向けた連絡調整会議※）を11/14、11/27、12/4に開催し、関係者が一同に会して徳山下松港で発見された不発弾の早期処理に向けた検討を行っています。

出光興産所有の栈橋上の配管内に残っている油について、不発弾処理に伴い海域に流出することを防止するため、12/8～12に油抜き作業を実施しましたので報告します。

不発弾を現在の位置で水中爆破処理する際、出光興産所有の栈橋が損壊する可能性があります。栈橋上の配管内には油が残っており、この状態で爆破すると配管が損傷し油が海域に流出する恐れがあるため、事前に油抜き作業を実施する必要がありました。

油抜き作業は出光興産（株）徳山事業所が行い、中国地方整備局宇部港湾・空港整備事務所は港湾業務艇「おおつ」により油抜き作業に必要な人員・資機材の輸送支援を行いました。

※会議の構成メンバーは別紙1参照

油抜き作業の概要は別紙2、港湾業務艇「おおつ」の概要は別紙3を参照

### 不発弾処理に向けた検討状況

- ・不発弾の処理については、海上自衛隊からの助言を踏まえ、現在の位置で水中爆破処理を行う方向で検討中。
- ・不発弾が不意爆発する可能性も否定できないことから、不発弾への振動を伴う水中作業等は控えるよう海上自衛隊より提言されている。



国土を整え、全力で備える

国土交通省  
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism  
Chugoku Regional Development Bureau

- ・不発弾の付近で金属反応が確認されている 10 箇所の中に不発弾があった場合には誘爆の恐れがあるため、県が潜水探査を行う予定。
- ・なお潜水探査による不発弾への振動の影響を確認するため、事前に別の場所で試験探査を行うこととし、試験探査では海上自衛隊による現場確認も含め本探査の可否を判断する予定。
- ・水中爆破処理による出光興産東栈橋や陸上施設への影響低減のため、防護対策を県および市が実施する予定。水中の防護対策としては土嚢設置案、陸上の防護対策は防護ネット案がある。
- ・水中の防護対策においても、施工時の振動影響を確認するため、事前に別の場所で試験施工を行うこととし、試験施工では海上自衛隊による現場確認も含め本施工の可否を判断する予定。
- ・実施スケジュールについて、金属反応のあった 10 箇所の潜水探査（試験探査含む）は 12 月中を目標に実施予定で、防護対策は 12 月から準備を進め、来年 2 月までに試験施工含めて実施を予定。3 月頃の爆破処理を目指して調整を進めていく。
- ・潜水探査、試験施工の結果や気象条件等により、対応内容の見直しが必要となる場合がある。
- ・不発弾の処理に向けたその他の調整事項については、今後、改めてお知らせする。

<問い合わせ先>

山口県港湾水際・防災対策連絡会議 事務局

国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

徳山下松港出張所

0 8 3 4 - 3 1 - 0 4 0 9 （代表）

副所長 古藤 順一

沿岸防災対策官 山崎 教正

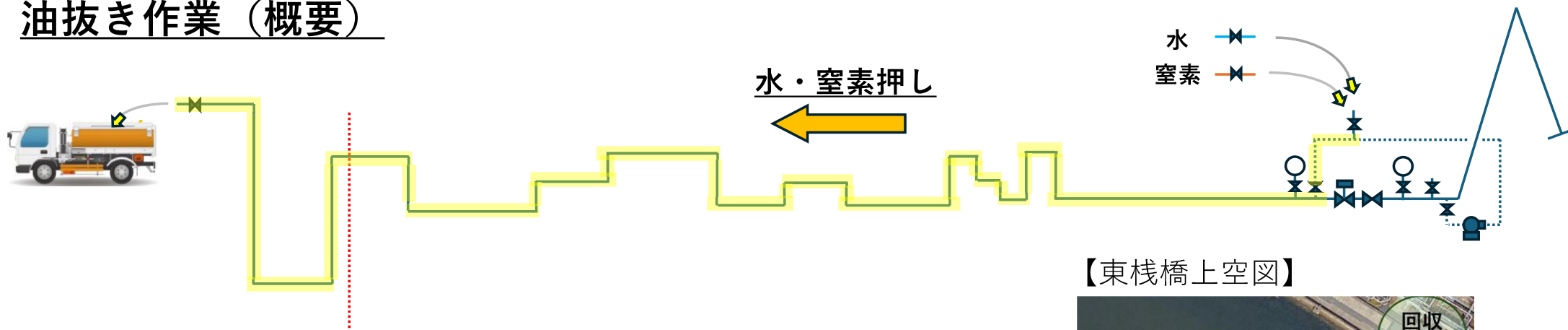
事務所HP：<https://www.pa.cgr.mlit.go.jp/ube/>



## 会議のメンバー

区分	名称	備考
国の機関	財務省 門司税関 徳山税関支署	
	法務省 広島出入国在留管理局 周南出張所	
	厚生労働省 広島検疫所 徳山下松・岩国出張所	
	厚生労働省 山口労働局 徳山労働基準監督署	
	農林水産省 神戸植物防疫所 広島支所	
	環境省 中国四国地方環境事務所	
	防衛省 海上自衛隊 呉地方総監部	
	国土交通省 中国運輸局 山口運輸支局 徳山庁舎	
	海上保安庁 徳山海上保安部	
	国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所	事務局
自治体	山口県	
	周南市	
関係企業	出光興産(株)徳山事業所	

## 油抜き作業（概要）



【東栈橋上空図】



### 【操作内容】

#### 1. 水押し回収

- (1) 東栈橋先端の消火栓から、対象配管先端へホースを接続
- (2) 消火栓と配管のバルブを開放し水を導入
- (3) 陸上にて油をローリーへ回収

#### 2. 窒素押し

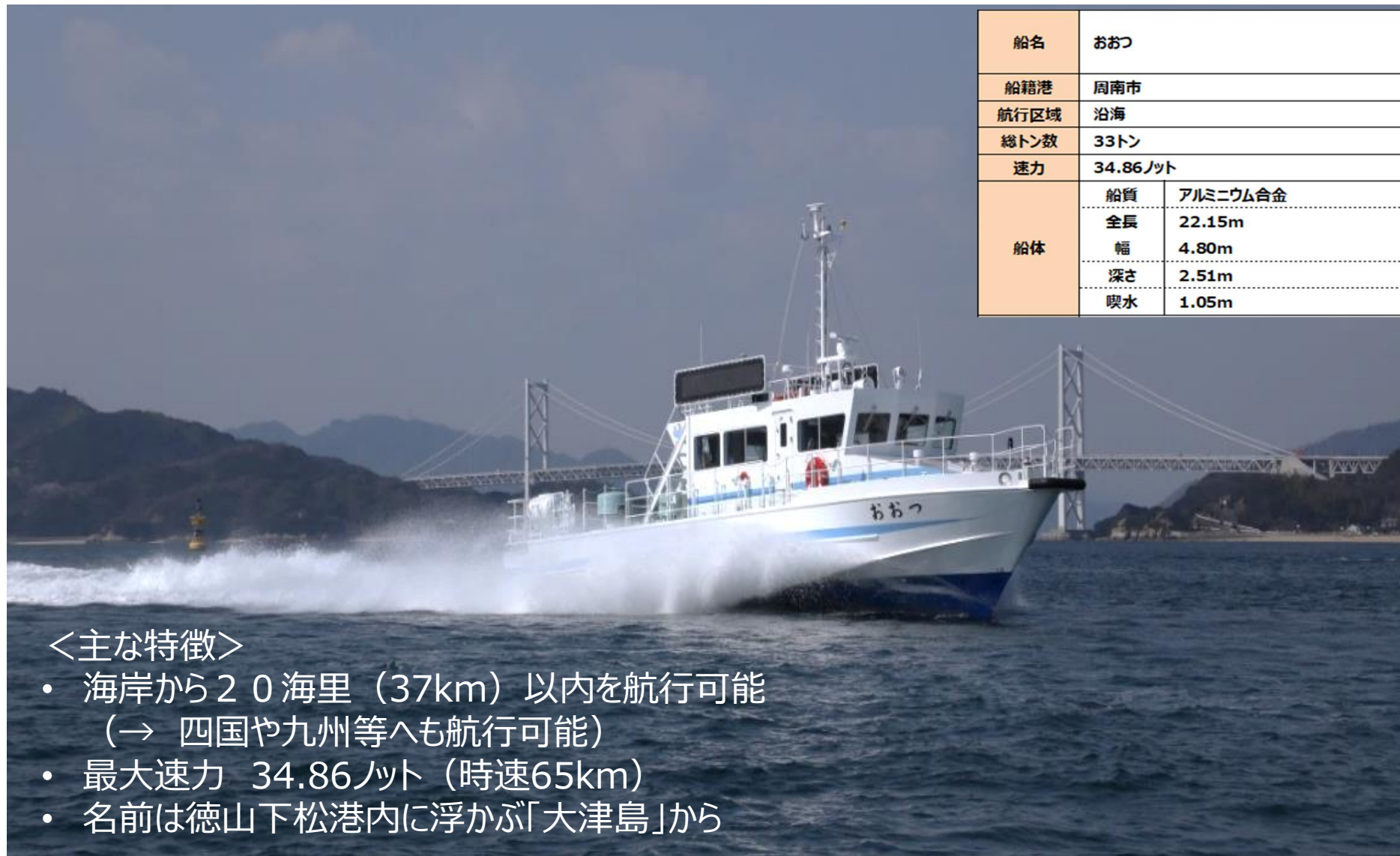
- (1) 対象配管先端へ付近にある窒素配管とホースを接続
- (2) 窒素と配管バルブを開放し窒素を導入
- (3) 陸上にて油をローリーへ回収

# 港湾業務艇「おおつ」の概要



国土を整え、全力で備える  
国土交通省  
中国地方整備局  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism  
Chugoku Regional Development Bureau

別紙 3



船名	おおつ	
船籍港	周南市	
航行区域	沿海	
総トン数	33トン	
速力	34.86ノット	
船体	船質	アルミニウム合金
	全長	22.15m
	幅	4.80m
	深さ	2.51m
	喫水	1.05m

## ＜主な特徴＞

- 海岸から20海里（37km）以内を航行可能  
（→ 四国や九州等へも航行可能）
- 最大速力 34.86ノット（時速65km）
- 名前は徳山下松港内に浮かぶ「大津島」から